

## 富士山入山管理システムに係る必要項目一覧

## 1 システム要件

## (1) ソフトウェア等について

本システムを構築するにあたって、ブラウザ版での構築だけでなく、アプリケーション版での構築あるいは、その両方を活用するパターンも含め、メリット・デメリットを提示したうえで、採用するソフトウェアを提案すること。

また、本システムの展開手法として、OTAによる展開や独自システム開発による展開など、展開手法についても、メリット・デメリットを提示し、提案すること。

## (2) システム機能一覧

1	アカウント付与
2	個人情報の登録 (氏名、住所(国名・都道府県名のみ)、連絡先(電話番号等)、メールアドレス)
3	登山ルートの確認 (静岡県側登山ルート：富士宮口、須走口、御殿場口)
4	登山者人数の確認 個人登山者は1～9人まで、団体登山者は10～上限まで
5	登山時期の確認 (登山予定年月日)
6	登山開始予定時間の確認
7	山小屋宿泊の予約有無の確認 ・「夜間(16時～2時台)」に登山開始の場合は宿泊予約を必須とする ・将来的には、山小屋宿泊予約サイトとの連携や本システム内で予約が取れるなどの対応ができるよう拡張性のあるシステムとする
8	宿泊する山小屋名の確認 ・宿泊する山小屋から付与される予約番号の記入や予約ページの画像を添付できるなどの対応ができるよう拡張性のあるシステムとする
9	五合目登山口までの交通手段の確認 (バス(シャトルバス・観光バス・路線バス)、タクシー、自転車、徒歩、その他)
10	富士山に関する事前学習eラーニング(価値、ルール、マナー等)の実施 ・事前学習をシステム登録の必須事項とするため、以下の例を参考とした対応ができる仕組みを提案すること。 例1) テキストや動画などを閲覧しないと登録画面へ移行できない仕組み 例2) 閲覧後、数問の富士山に関する質問に答え、全問正解で登録画面へ移行する仕組み

11	入山料（義務）及び富士山保全協力金（任意）の事前決済 ・災害や荒天時など、即時返金対応ができるようにすること
12	登山届の提出(任意) *外部サイト(コンパス等)へリンク
13	電子チケット(QRコード等)の交付（グループ間で分配可能とすること）
14	プッシュ通知等による登録した登山者への安全情報の発信 ・気象や噴火等に関する情報をプッシュ通知等により登山者にリアルタイムに配信
15	登山者の位置情報をGPSにより取得 ・遭難救助や安全対策の観点から、GPSの情報を取得

\* 「登録システム」の入り口において、『個人登山者向け』と『団体登山者向け』の2つに分類

### (3) その他の要件

- ・登録後、管理者及び登録者自身による登録キャンセルまたは内容変更機能を附すること
- ・決済後の返金機能を附すること
- ・登録した日時と認証日時が異なる場合、QRコードの読み込みができないようにすること